

事業の基礎情報

事業実施地域	吉備中央町
人材育成の対象	①吉備中央町の公共交通を担当する行政職員と交通事業者。町に関係する事業者 ②吉備中央町の町民
人材育成の手法	①公共交通の改善に関する講義、施策検討、施策フォローアップ ②公共交通の利活用方法の説明とフォローアップ
人材育成の内容	①公共交通の改善の企画・実践ができる人材育成 ②公共交通を活用した移動の実施支援ができる人材育成
想定育成人数	50人 (①行政職員・事業者：20名 ②町民：30人)

取組の概要

(現状の地域課題と事業目的)

- ・地域課題：吉備中央町は、広大（268 km²）で、周辺自治体とはバスでのみ接続し、町内は、町営のへそ8バスやデマンド型乗合タクシーがある。町外に通勤・通学する町民の割合が3割と多い一方で、住民の多くが自家用車で移動している。町は、公共交通や移動支援について町の3つの部門が実施・拡充しているが、それぞれのすみ分け、利用者ニーズに対応した改善が求められている。また、町民の外出ニーズが乏しく、公共交通を活用して外出することが少ない。公共交通の見直しや公共交通の活用推進が課題である。
- ・事業目的： ①公共交通を町内の移動実態や移動ニーズに適合した見直しの企画・実践ができる人材の育成（行政・事業者）
②公共交通を活用した地域の活性化を企画推進できる人材の育成（町民・事業者）

(事業の概要)

- 対象：①公共交通の企画や運営を担う行政と交通事業者、及び町内事業者、②地域住民(公共交通の利用)
- 形式：①公共交通の改善に関する勉強会と意見交換会、活用施策を考える検討会とフォローアップ、②町民説明会と活用フォローアップ
- 内容：①行政・事業者向けに、交通の学識経験者やコンサルタントによる勉強会と施策検討会、施策検討会の実践フォローアップ、町営交通のデータの収集と分析。②住民向けに、公民館単位で公共交通を利用方法・活用方法の勉強会、活用のフォローアップ
- 習得：デジタル技術、データを活用した公共交通の改善を学ぶ。地域の共創による公共交通の活性化を学ぶ。

取組の詳細

(事業により見込まれる効果)

本事業で育成された人材により、町営交通の改善施策の立案や、町営交通の活用推進を図る。

- ①公共交通の改善施策の立案・推進ができる人材による企画で、町内の交通利便性の向上、町営交通の満足度向上
(来年度の改善施策1件、移動に関するWell-being指標の改善 10%以上)
- ②町営交通を理解された人材による町営交通の活用推進で、町営交通の利用者数の増加
(デマンド型乗合タクシーの利用登録者数の増加10%以上、町営交通の乗車人数の増加10%以上)

(事業実施手順・スケジュール)

吉備中央町MaaSコンソーシアムを主体に、①行政・事業者を対象としたモビリティ人材育成と、②地域の町民対象に町営交通活用できる人材育成を行う

①行政・事業者の人材育成(公共交通の改善)

- ・主に公共交通を担う行政職員や事業者が、公共交通の改善の考え方や先進地域の事例、データ活用の考え方を勉強会や施策検討会で学び、施策立案を实践
- ・岡山大学の橋本先生他にご参画いただき、勉強会の講演や施策検討、施策検討のフォローアップを行う
- ・町内交通の実態把握のために、町営交通のデータ収集と分析を行い、データ活用の人材育成を行う

作業内容	主体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
審査対応・準備	コンソ	★応募	★採択									
企画詳細化	コンソ・事務局		★計画詳細化・交付申請・発注等									
勉強会	コンソ・事務局				★勉強会(講義・意見交換会)							
施策検討会	コンソ・事務局				★施策検討会							
施策検討フォローアップ	コンソ・事務局				施策検討会フォローアップ①★			★施策検討会フォローアップ②				
データ収集・分析	コンソ・事務局		町内交通データ収集・分析(乗降データ、利用者アンケート、ドライバーヒアリング)									
住民利活用勉強会	コンソ・事務局				住民向け公共交通の使い方勉強会・公共交通を活用した移動企画の推進							
報告会	コンソ・事務局										★報告会	
報告書作成	コンソ・事務局										報告書提出★	
参考)地域公共交通会議	吉備中央町総務課			○交通会議						○交通会議(報告)		
	※コンソ：吉備中央町MaaSコンソーシアム 事務局：人材育成事務局											

②町民の人材育成(公共交通の活用)

- ・町民向けに、町営交通の使い方の勉強会を公民館単位で実施する。町民主体による町営交通を活用した移動企画づくりの推進を行う。

(補助事業実施後の予定)

- ①吉備中央町および、吉備中央町MaaSコンソーシアムの参加企業・団体による町営交通の改善施策の企画と実施
育成された人材を主体として、令和7年度の町営交通の改善施策案をつくり、実践する
改善施策の実施にあたっては、国土交通省の共創モデル実証運行事業等の事業を活用する
- ②育成された地域の町民が主体となり、で公共交通を利用した移動や活用を推進
町内の事業者が、公共交通を活用して移動される町民へのサポートを実施